

① 研究課題

COVID-19に関するレジストリ研究

② 研究等の目的・方法

2019年12月から中国の武漢市で新型コロナウイルスによる肺炎の集団発生が確認されました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)には確立された治療法はありませんが、重症例を中心に抗ウイルス薬などの薬剤が投与されはじめています。どのような方が重症化しやすいか、妊婦や小児の患者さんなどにおいてどのような経過をたどるのかなど、多くのことがまだわかっていません。
この研究では、COVID-19と診断された方に参加していただき、重症化する方の特徴や経過、薬剤投与後の経過など、COVID-19に関する様々な点について明らかにすることを目的としています。

③ 主任責任者

橋本市民病院 総合内科 堀谷 亮介

④ 実施期間

2023	年	1	月	31	日	まで
------	---	---	---	----	---	----

⑤ 研究等の対象、実施機関及び実施場所

2020年1月1日以降にCOVID-19と診断された方

⑥ 研究に用いる情報の種類

対象期間中に記録された診療情報(症状、基礎疾患、渡航歴、接触歴、症状の経過等)・ウイルス検査結果などを、研究に使用させていただきます。使用に際しては、文部科学省・厚生労働省が定めた倫理指針に則って個人情報 を 厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

⑦ 外部への情報の提供

研究データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。匿名化対応表は、該当する患者さんが診療を受けた病院の研究責任者や個人情報管理者などが保管・管理します。研究のデータは、WHOなどの国際的な研究グループと共有する場合があります。その場合、匿名化対応表は提供せず、個人の特定ができない状態で共有します。

⑧ 研究組織

研究代表機関: 国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大曲 貴夫
共同研究機関: 北海道大学、国立感染症研究所
情報提供機関: COVID-19の方を診療した国内全ての医療機関

⑨ お問い合わせ

和歌山県橋本市小峰台2丁目8番地の1
橋本市民病院
感染管理室または薬剤部
0736-37-1200(代表)(月～金 8:30-17:15)